

加賀家文書歴史講座のお知らせ！

「加賀家文書」は、別海町の江戸時代末期の様子が書かれている貴重な資料です。古文書資料以外にも当時の生活用具やアイヌ民族資料が数多く残されています。本講座では、そうした資料を見ながら、当時の様子を探って行きたいと思います。



- 日 時 平成29年2月12日（日）午前10時～12時
- 場 所 郷土資料館附属施設 加賀家文書館
- 内 容 「加賀家文書等資料～古文書以外の資料について～」
※あわせて、館内の展示解説も行います。
- 定 員 15名
- 申込み 2月10日（金）までに、電話・FAX・メールなどにより、お名前・電話番号をお知らせください。

ふるさと講座・自然系第3回目のお知らせ！

冬の野鳥観察の楽しみ方・オジロワシ・オオワシ観察会！

- 日 時 平成29年2月18日（土）
午前9時30分～13時30分
- 場 所 風蓮湖・走古丹方面
※集合解散は、郷土資料館です。
- 講 師 野付中学校 校長 藤井 薫 氏
- 内 容 9:30 お話「冬の野鳥観察の楽しみ方」
10:10 移動・観察
13:30 郷土資料館着（昼食）
有志の方によりコマイ汁の調理をお願いしています。終了後にいただきます。
- 定 員 14名
(2月17日（金）までに電話・FAX・メールにて氏名・電話番号をご連絡ください。)
- 参加料 500円（保険代+コマイ汁材料代）
- 持 物 双眼鏡・図鑑（当館で若干貸出しします。）長靴を必ず着用ください。



ウィンタースクール

「化石のレプリカを作ろう！」を実施しました。

1月13日（金）参加者13名により、所蔵資料のマンモスゾウ臼歯化石とアンモナイトを活用し、化石のレプリカを作る講座を小学生対象に実施しました。

マンモスゾウ臼歯化石はあらかじめ石膏で作成したものを整形する作業、アンモナイト化石は、シリコン製の型に自分で石膏を流し込んでもらいました。10分程度でかたまり、型からはずしやすりなどで整形します。一部の参加者は着色を行いました。時間の都合上完成することは出来ませんでした。自宅で着色し冬休みの工作として出品するそうです。

●参加者の感想

- ・ 大昔の生き物の（マンモス）歯を本物のように作ることができてうれしかった。色をつけるところが、びみょうな色だったので、とてもむずかしかったです。ありがとうございました。
- ・ 色をぬるのがとてもたのしかったです。家でもやってみたいです。



「アイヌ文化を探る！ -

床丹1 チャンシ跡発掘成果展」出前移動展開催中！

平成26年度に実施された「床丹1 チャンシ跡」の発掘調査の成果を中心に、アイヌ文化期に造られたチャンシ跡の説明パネル、チャンシ跡壕の土層剥ぎ取り資料、ジオラマなどを展示しますので、ぜひ、ご覧ください。



●場所：西公民館ロビー

●期間：平成29年1月16日（月）～2月17日（金）

加賀家文書館特別展「バイバル展示

●第5弾「西別川の献上鮭」江戸の将軍に送られていた献上鮭とは？

2月1日（水）～3月31日（金）

別海町郷土資料館だより No.211

発行日 平成29年2月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記 化石のレプリカづくり、子供たち、保護者も加わり楽しい時間を過ごせたようです。こうした体験は、一見趣味の範疇と見られがちですが、やったことがある・ないでは、この先の人生で大きな違いが出てくるように思われます。沢山色々なことをやって見る。こうした体験活動を増やして行けたら良いなと考えております。（K.I）